

## 被災者にさまざまな援助

### ▶被災した視覚障害者への支援

日本ライトハウス盲人情報センターに事務局をおく阪神大震災視覚障害被災者支援対策本部「HABIE」(ハビー)は震災で被害に会った視覚障害者に対して支援活動を行っている(1月29日付朝日新聞 天声人語で紹介)。被災した視覚障害者は現在、さまざまな生活情報が十分に入らないことや被災証明・住宅の申込み、障害者手帳の再交付の申請手続きなどに困っている。そこで次のような支援協力を求めている。

○視覚障害者に対して、朗読・代読・代筆・点訳サービス・拡大筆写サービス等をしてくれるボランティアの方を探し、その方が何ができるのかサービスの内容と住所・氏名・電話番号をハビー事務局にお知らせくださること。

○近くの視覚障害者に対して、上記のサービスができる旨をPRしていただくこと。障害者の方からのリクエスト(依頼)があれば、その方の住所・氏名および依頼内容をハビー事務局まで連絡してくださること。

ハビー事務局では、その障害者のニーズにあった最も確かなサービスを、最も確かな方法によって提供できる手だてを考え、適切な処置をとることとなる。

視覚障害被災者支援対策本部「HABIE」事務局(代表:川越利信)  
〒550 大阪市西区江戸堀1-13-2  
日本ライトハウス盲人情報文化センター内 ☎06-441-4728~32 FAX06-441-4026